

# 令和8年度 第1回編入学試験

小論文  
解答例  
(80分)

## 注 意

1. **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
2. この問題冊子は、表紙を除いて1ページあります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・汚れ、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
4. 解答用紙の定められた欄に、**氏名と受験番号を監督員の指示に従って記入してください。**
5. 解答は、解答用紙の定められたところに記入してください。
6. 色付き紙1枚は下書き用紙です。下書き用紙に書かれたものは、採点の対象とはしません。
7. 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ってください。

**【出題意図】**

以下に列挙する点をみる。

1. 文章や表で示された内容を正確に把握し、着目すべき考えやデータを正しく抽出できている。
2. 「コンパクトシティ」の考え方やメリットに関する文章や表から「コンパクトシティ」が注目される背景にある問題を読み解き、具体的に説明することができている。
3. 提示された「コンパクトシティ」に関する複数の情報から考察し、独自の考えを具体的に述べることができている。

【解答例】

- 氏名，受験番号を正確に記入すること。
- ※欄には何も記入しないこと。

解答用紙

氏名		受験番号					
----	--	------	--	--	--	--	--

コンパクトシティのメリットによって解決が期待される。「人口の減少に伴い生じる様々な問題」の例として、バスやタクシーの運転手不足が挙げられる。子どもや高齢者など、自動車を利用できない人々にとって、バスやタクシーといった公共交通機関は重要な移動手段である。しかし近年は、人口減少の影響で運転手不足が生じ、バスの運行本数が減るなどの問題が起きている。このことは、表1で「自動車を利用できない人々の移動しやすさの向上」がメリットの一つとして挙げられていることと表裏一体である。

今後ますます人口の減少が進む日本で持続可能な暮らしを営んでいくために、私たちは次の二つを意識して暮らし方を見直す必要がある。第一に、不便な状況に備えることである。人口減少が続けば、バスやタクシーの運転手も減り、これまでと同じような交通サービスを維持することは難しくなるだろう。そのため、自分が自転車や徒歩で移動できるかどうかを確認しておくことや、費用はかかるものの、店や病院の近くへ引っ越すなどして将来の不便に備えることが必要だと考える。第二に、外国人との共生の方法を学ぶことである。私の住む地域では、コンビニエンスストアなどで多くの外国人が働いている。今後は人口減少が進むにつれて、このような外国人の働き手はさらに必要になるだろう。そのため、外国人と共に暮らしていくことは今後ますます当たり前になっていくと考えられる。外国人の中には迷惑な行為をする人もいるかもしれないが、それは日本の習慣や地域のルールを知らないためである場合も多い。また、日本人も外国人の背景や文化を知ることによって不安を減らすことができるだろう。その解決方法として、地域の祭りや異文化理解の講習会などを通して交流を深め、外国人との共生の方法を学ぶことが考えられる。そして、互いに住みやすい社会になるように暮らし方を変える必要がある。

200

400

600

800

